



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

# 広島陵北ロータリークラブ

## - The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

原点に還って、奉仕を実践しよう。



ロータリーに  
輝きを

2014-2015 R.I. 会長メッセージ

第1151回例会 2015年2月4日 No.1120号

### ■ 会長時間



#### 会長 渡部 邦昭

こんにちは、お変わりありませんか。お客様には、紹介漏れがありました。お詫び申し上げます。今後ともメイキャップにお越し下さい。心よりお待ちしております。さて、本日の卓話は、岡光序治(元厚生省の官僚)様の「社会保障のゆくえ」と題してのお話をいただきます。私は、年初の挨拶の中で、2015年は格差の問題がクローズアップされる一年になるのではないかと申し上げましたが、そのとおりになっているようです。トマ・ピケティ氏の「21世紀の資本」という本が全世界で150万部も売れているというニュースに接しますと、世界の人々が格差の問題に向き合おうとしているのは理解できることです。私も購入しましたが、膨大な本なので、最初と最後のところだけ読みました。考え方はわかりやすかったです。日本では、20年にわたってデフレ状況から抜け出せないでいます。長期デフレの中で賃金は減少し、非正規の労働者が増加し、不安定な貧しい生活を余儀なくされている方が多くなっているとききます。日本の社会でも、格差は拡大しているようです。トマ・ピケティは、資本収益率が経済成長率よりも大きくなると、格差は拡大すると説き、第1次世界大戦、第2次世界大戦以降の一時期を除き、格差は拡大してきていると説いています。格差社会において、社会保障制度を如何に維持しているか、ということは大切なことです。トマ・ピケティは、資本累進課税を強化すべきということを説いています。人口減少社会になっている日本において、消費増税だけでは社会保障を持続させることは難しいのではないかと思います。本日の岡光様は、長年、社会保障と税の問題に取り組んでおられた方です。岡光様の話を聞いて、社会保障、税、貧国の問題、さらにロータリーの人道的支援・教育的支援などに考えを及ぼしていただければ、と思います。ご静聴を宜しくお願い申し上げます。

#### 今回の例会(2月18日)

会員卓話  
堀江 正憲 会員

#### 次回の例会(2月25日)

ゲスト卓話  
広島北ロータリークラブ  
丸本 佳生 様

#### 出席報告 (例会運営委員会)

2月4日(水)出席者  
会員総数 55名  
出席会員 42名  
欠席会員 13名  
ご来賓 0名  
ご来客 3名  
ゲスト 0名

#### 来客者紹介 (親睦家族委員会)

2月4日(水)出席者  
東城RC 1名  
広島西RC 2名

#### 幹事報告(賀谷幹事)

##### ■BOX配布物

- ・ガバナー月信・ロータリーの友を配布しております。
- ・2015-16年度所属委員会表を配布しております。ご確認ください。
- ・ロータリー財団・米山の確定申告領収書を配布しております。
- ・インターシティ・ミーティングにご出席の方は、再度ご案内を配布しております。ご確認ください。
- ・抜萃のつづりを配布しております。

##### ■例会変更

- ・広島廿日市RC「職場訪問例会」  
【とき】2月9日(月) 12:30～13:30 [※同日変更]  
【ところ】福留ハム株式会社

- ・広島中央RC「施設訪問例会」  
【とき】2月16日(月) 12:30～14:30  
【ところ】広島市手をつなぐ育成会多機能型作業所よこがわ
- ・広島東RC「創立56周年記念夜間例会・懇親会」  
【とき】2月18日(水) 18:30～20:30  
【ところ】ホテルグランヴィア広島4F
- ・広島中央RC「新会員歓迎夜間例会」  
【とき】2月23日(月) 18:30～20:30  
【ところ】グランドプリンスホテル広島

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】渡部 邦昭 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894  
【幹事】賀谷 俊幸 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

## 来 賓 卓 話

### 社会保障のゆくえ

岡光 序治 様

#### ○現代の日本が抱える問題

- 人口変動＝少子化超高齢化＋人口減少→2025年問題
- 気象変動＝亜熱帯化＋自然災害大型化→(分散型・小規模型)低炭素・水素社会の実現
- 国家財政破綻→税収規模に対応した制度再編＋節約精神の定着

#### ○社会保障分野の「2025年問題」

人口減少社会が一層進展する一方で、2025年には団塊の世代がすべて後期高齢者(75歳以上)となる。団塊の世代は、多くが都市部に住んでおり、都市部を中心に医療と介護の需要が爆発的に増加することが予想され、それへの対応が喫緊の課題となっている。

- 都市部一高齢化が大規模に進展・・・居住形態は集合住宅＋核家族＋地域コミュニティーに根差していない。
- 農山村部一高齢化や人口減少がすでに進んでいる。・・・高齢者を支えること自体が厳しい状態

#### ○国が進めている政策の方向

##### □ 現状認識

給付を受ける割合の高い高齢者が増える一方で、彼らを支える若い人口が減っていく。

そのなかで、とくに公費で賄われている部分は税収が十分でないなか国債で賄われており、将来の世代にその負担が付け回されている。

##### □ 対応策

給付を抑制するか、負担を増やすか、そのミックスしかない。

また、サービス提供体制を、これまでの病院完結型の医療から地域完結型の医療・介護提供体制へ転換する。  
(例:地域包括ケア)

#### ○提言

##### □ 2025年頃までに、医療保険財政が限界に達すると予想

→公的保険として、本当に必要なもの、保険として適正な金額しか給付しない。(量的規制)

→介護保険においても、保険給付水準を抑制

CF:日本の介護保険とドイツのそれを比較すると、どの要介護段階においても、日本の方が給付水準が高い。また、要支援・要介護者の範囲が広い

##### □ サービス提供体制

→何を残し何を捨てるのか?ダウンサイジング・コンパクト化の必要

→ニュータウン プラン

自宅は病室。道路は廊下。病院・施設が拠点となり、タウンの中でシステム完結。また、農園を作り、雇用の機会を作ると同時に食材提供

##### □ 利用者(国民)教育

→給付が多くなれば負担も大きくなる、ことを理解。”もったいない”精神の浸透

CF:スウェーデン:簡単な診察は申し込んで1~2週間待たされる。日本:3時間待たせるとクレーム

→住民参加型LM(Local Management)法人の創設



#### <渡部会長謝辞>

岡光様、社会保障をめぐるお話、大変ありがとうございました。大変に有意義でした。お話しはよく理解できました。

岡光様から最後の方で話されましたが、重い税を課するには、国民が政府、政治家、官僚を信頼することが大切である、ということがあると思います。スウェーデンやフィンランドのような高福祉社会を実現するには、腐敗が少なく無駄なく運営されている質の高い政府と官僚組織が存在し、政治家がそれを支えるという点が重要だと思うのです。質の高い社会保障を維持するにはどうしたらよいか、本日の岡光様のお話を参考にしながら、さらに考えてゆきたいと思いません。本日はありがとうございました。



.....SMILE BOX

**南條泰 会員**

おかげさまで、大正4年創業以来、2月1日で100年を迎える事ができました。次の創業200年に向けて、社員一同頑張っています。ありがたい事です。

**渡部邦昭 会員**

岡光様、本日の卓話よろしくお願い致します。

**堀江正憲 会員**

渡部会長、賀谷幹事、皆様のご協力にて、広島土砂災害の安佐南区祇園学区の防災資料を国際ロータリー第2710地区74クラブ、広島市教育委員会、幼稚園、小・中・高校、広島文化財団、公民館へ500冊寄贈させていただきました。ご使用下さいませ。本当はまだあります。

**川中敬三 会員**

平成26年度の(いい店ひろしま)に川中醤油 醬の館(ひしおのやかた)が2回目選ばれ、1月26日松井広島市長より表彰されました。今年で9回目でいままで約3000店舗のエントリーがあり、受賞が65店舗、自薦、他薦とあり2回もらったのが3店舗です。

**S.A.A.より**

全員出宝宜しくお願い致します。

当日計	80,000円	累計	819,000円
-----	---------	----	----------